



2019年度 第2回
北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会 会議録

開催期日	2019年11月22日（金）			
開催場所	大栄農村環境改善センター会議室3			
開会時刻	午前9時			
出席委員 (12人中11人)	岡本雅子	笠見隆志	池口小春	磯江沙織
	宮川美貴子	土海英二	南場兄一	三村章雄
	清水武	小林幸子	玉木純一	
欠席委員（1人）	中江人美			
事務局出席者 (9人)	別本教育長	杉本課長	牧本参事	前田室長
	松尾室長	岡崎館長	妻由館長	永田理事長
	荒川事務局長			
書記	前田			
1 開会	事務局杉本課長の司会進行で開会			
2 あいさつ	<p>議長あいさつ（三村委員長）</p> <p>お忙しい中、第2回社会教育委員会兼公民館運営審議会にご参集いただきありがとうございます。本日は日程に沿って協議・報告を進めますので、意見・質問をいただきながら検討していきたいと思っております。</p> <p>また、今回コミュニティ・スクール事業についても説明があります。北栄町の子どもたちのために学校と地域が一体になって取り組んでいくこととなります。これから社会教育の面で子どもたちに関わっていくことが多くなると思っておりますので、説明を聞いていただけたらと思います。みなさん、よろしくお願いいたします。</p>			
	規約にもとづき、三村委員長が議長となり司会を交代。			
3 定足数の確認	委員12名中9名の出席。半数以上の出席者があることを確認し、公民館条例施行規則第4条により会議が成立することを報告。			
4 議事録署名委員	委員長の指名により 笠見隆志委員 ・ 宮川美貴子委員となる。			
5 報告事項	<p>(1) 研修報告（当日配布）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第41回全国公民館研究集会徳島大会…紙面報告 ・ 鳥取県社会教育振興大会兼社会教育委員研修会 <p>※北栄町発表内容について次で詳細に報告</p>			
福嶋副主幹	<p>●「家庭教育12カ条の取り組み」についての発表</p> <p>10月1日に米子市で開催された鳥取県社会教育振興大会兼社会教育委員研修会で北栄町が発表した「子ども達の声で効果アップ 朝の元気配達便で伝える家庭教育12カ条」について、発表の時間が社会教育委員研修と重なったため、見ていただくことができなかった。その発表を再現して見ていただいた。</p> <p>※発表内容は別添のとおり</p>			
議長	質問はありませんか。あいさつ運動のアンケートでも家庭教育12カ条について知っているかなど啓発を行っておられます。			
土海委員	アンケートは何人くらいに行っていますか（グラフの結果から）。			
福嶋副主幹	大栄・北条中学校400人の結果を集計したグラフです。こども園は300人、小学校は600人くらいになっています。			

磯江委員	コンクールか何かで、家庭教育12カ条のカレンダーやポスターを作られていたが・・・
福嶋副主幹	ポスター作りは毎年のようにやっていましたが、負担も大きかったので青少年を育む看板を作成しました。学校に協力をいただき、子ども達の絵が描いてある看板を設置していますが、現在見直しの時期にあり、今後どうするか考えています。
磯江委員	子どもの絵が載ったので、今でも飾っています。何年に一回でいいので出してもらえれば嬉しいと思います。
福嶋副主幹	お店などにポスターとして飾るのはいい案だと思いますので、参考にさせていただきます。
	(2) 2019年度事業中間報告 (P.1~52)
前田室長	教育委員会予算の重点実施施策の中で、基本理念に基づいた様々な事業をP.1~3に記載。教育行政評価事業の中からいくつかピックアップし、そこからさらに社会教育関係の事業を選んだものをP.4~5に記載。これから中間報告させていただきます。
松尾室長	人権教育事業評価について説明 (P.6~9)
前田室長	社会教育事業評価について説明 (P.10~15) 社会体育推進事業評価について説明 (P.20~21) 文化振興と文化財保護の推進事業評価について説明 (P.22~25 P.28~29)
岡崎館長	中央公民館事業について説明(P.16~17 P.30~31)
妻由館長	図書館事業について説明 (P.18~19 P.26~27)
議長	人権教育事業評価についてご意見などはありますか。
南場委員	人権教育事業について、来館者数について7,034人は多くて良いことだと思います。 インセンティブについては、具体的にどの様なことを考えていますか。実現できるのでしょうか。
松尾室長	平成25年に外部評価の委員さんからいただいた意見です。人権を学ぶ会などで、学び、感じたことから、自分はどんなことができるか考え、具体化・行動化を意識していくことが大事なポイントだと思います。今年の人権を学ぶ会については、子どもの人権問題をテーマに児童虐待を題材にしたDVDを使用しました。地域で児童虐待に出会った時に、どういう行動がとれるかを考え、189 (いち早く) に通報するなど、行動に移すための仕掛け作りを意識しています。
議長	行動に移せるヒントを提示しているということですね。 青少年育成に関する意見はありますか。→ なし 公民館活動についての質問はありますか。→ なし スポーツ・文化活動についての質問・意見はありますか。
南場委員	資料の中に「文化のまち」という表現がありますが、間違いはありませんか。
前田室長	失礼しました。「文化の薫るまち」です。
南場委員	正式に「文化の薫るまち」を使用した方がいいと思います。
議長	その他にありますか。
池口委員	六尾反射炉発信の看板が建っているのは知っていますが、発信をしているところを見かけたことがありません。内部評価でAとなっていますが、実感がありません。具体的にどういったことをおこなっていますか。

杉本課長	六尾反射炉は、現在跡地となっているため、もの自体はありません。現在、青山剛昌ふるさと館となっている建物は、当時、大栄歴史文化学習館として、反射炉の形を模して造られています。由良台場と六尾反射炉の模型がありましたが、劣化により模型を公開することができていませんでしたが、昨年度修繕をして、図書館のオープンギャラリーに常設展示しています。また、去年の3月に明治150年ということで近代化遺産をもう一度検証するため、六尾反射炉の水路をたどるイベントを行いました。水路は琴浦町の矢下から六尾までのコースを解説を加えながらたどるイベントを実施し、そのイベントに併せて、反射炉に見識のある方を佐賀県からお招きして、参加者30人以上の講演会を実施しました。地道にですが、六尾自治会とも連携しながら、もう一度皆さんに知ってもらう取り組みをおこなっています。
議長	その他にありますか。
南場委員	日本遺産登録への研究に推薦されるようですが、どういった研究ですか。
杉本課長	日本遺産にすぐに登録できる状況ではなく、目指している状況です。今やっていることは、日本で初めて反射炉ができたのは、佐賀藩であることから、職員が佐賀県の反射炉に行き、情報を共有し、交流・連携につなげ、今後一緒に調査することを予定しています。現在、世界遺産になっている伊豆の国市とも連携を取る中で、3年前にそこの学芸員さんに図書館の講座に出てもらうなど、全国にある反射炉とも連携しながら、地道に取り組んでいます。3月に佐賀市から有識者の方に来ていただいた時に、六尾反射炉跡には耐火レンガや鉄滓などが残っており、それらを持ち帰って調査・確認していただくなど、地道に調査・研究を進めています。できれば六尾反射炉跡の試掘調査ができれば良いと思います、準備を進めています。
議長	その他にありますか。
南場委員	かるた作りで歴史・文化・観光産業にバランス良く振り分けて、50音作っていくのは難しい作業だと思います。具体的にどのように協力できるかイメージできませんが、良い事業なので完成させてほしいと思います。ただ、かるたが完成した後、かるたをツールとした事業展開が、先日行かせていただいた研修を通して難しいと感じました。
岡崎館長	確かに難しいと思います。どのような取り組みの仕方をされたのか、発表された方と情報交換をしています。その他にも全国の先進地を訪ねるなど、協力団体とも一緒に考えて完成させていきます。
議長	その他の意見はありますか。 P. 32 以降にそれぞれの行事が書かれていますが、そちらに意見などはありませんか。→なし
	(3) 2020年度の事業に向けて
前田室長	計画を見て、こういった取り組みがあればいい、ここを重点的にやった方がいいなどの意見をいただきたいです。
議長	来年度は、このような方向性でやった方がいいなどの意見があればお願いします。
池口委員	かるたがおもしろいと思います。こども園や老人ホームに配布すると思いますが、せっかくなら外に発信した方がいいと思います。まじめに北栄町の歴史と文化を取り入れて作るの面白くないので、インパクトや遊び心のあるものを取り入れたら良いと思います。以前テレビ番組で見た、精神病患者さんが自身の悩んでいる症状を基に作成したかるたが、とても衝撃的で、精神病について理解するきっかけにもなりました。インパクトやおもしろいと思ってもらえるものが良いと思います。例えば、地元の人しか分からないけど、クスッと笑ってしまう北栄あるあるや外の人から見た大栄・北条のあるあるなど……。絵についても、中学校の美術部の作品も素敵ですが、中学生の感性を活かし、遊び心のあるものにするといった余裕のある作り方をすると、魅力的なものができるのではないかと思います。

議長	大変だと思いますが、文化編など3種類くらい作り、組み合わせるのはどうでしょうか。例えば、元旦マラソンの後に町のかかるた大会を催し、その様子をケーブルテレビで放送してPRすることも1つの方法かと思います。1種類でやっていくと飽きてしまうので何種類か作っておいて、組み合わせると、何年間か大会をしても飽きないと思います。予算はかかってしましますが・・・。
岡崎館長	ご意見、ありがとうございます。参考にさせてもらいたいと思います。
杉本課長	かるた作りの基本は、多くの町民の方が関わることで、北栄町への愛着を作ることです。北栄町のみんなで手作りしたもので楽しみ、できるだけ色々な子ども向けの行事や講座で使用するようにできればいいと思います。そうは言いながら、まじめな部分だけでは皆さんが楽しめないかもしれないので、今いただいた意見は十分に活かしながら、自分達のかかるたにできるように、みなさんの意見を検討していきます。
議長	鉄腕ダッシュで反射路づくりを放送したように、マスコミやタレントを上手に活用してPRすることも1つの方法ではないかと思います。夢みたいな話ですが・・・
杉本課長	お台場と言えば東京都のお台場ですが、合併20周年の時に、北栄町のお台場がなくなったことで、そのような素晴らしいものと一緒なんだと、人の見る目が変わりました。情報発信を上手にすることが大切なので、反射炉についてもそういう形で進めていきたい。
清水委員	通学合宿についてですが、自主性と協調性を育むためにはもってこいの事業だと思います。ただ、大栄で13名、北条で8名の人にしか影響を与えられていないので、もっと広げることができないでしょうか。ただ、生涯学習課がフル活動して手いっぱい状況なので、来年度に向けてもっと輪を広げることができないでしょうか。これだけ良い事業をしていて、一部の子どものにしか影響を与えることができないのは、勿体ない気がします。例えば、ボランティアを募って回していくような形はどうでしょうか。
前田室長	やり方次第かなと考えています。鳥取県社会教育振興大会兼社会教育委員研修会において、伯耆町が通学合宿についての発表をされました。北栄町では、全員でごはんを作り、全員で同じ事をするという形ですが、伯耆町のやり方は、「今日は、〇班が朝ごはん」というように班ごとで担当を決めておられ、ヒントをもらえました。こうした形で全員でやらなければ今のキャパでも、もう少し多い人数を受け入れることができるかもしれません。伯耆町も同じような悩みを抱えていて、通学合宿に参加しようとする塾やスポーツクラブを休んでもらう事になり、それがネックになっているという話が出ました。スポーツクラブなどの指導者の方と連携をとって、休ませてもらうことも考えていきます。
議長	その他意見などありますか。
	(4) コミュニティスクールの事業の進捗について
松浦CSディレクター	<p>●事業報告と今後について</p> <p>コミュニティスクールの推進に向けて、町で推進員委員会を立ち上げています。7月30日と10月31日に代表者の方に集まっていたいで、町としてのコミュニティスクールの方向や全体の計画を協議しました。3回目を1月に予定しています。その間に、コミュニティスクールとは何かということ町民や保護者の方に啓発していくための研修会を開きました。全国大会が8月2日に広島県で開催され、町のコミュニティスクール推進委員を中心に参加していただきました。先生方には8月5日に町教育研究会の研修会の中にコミュニティスクールを取り上げていただき、パネルディスカッションという形で、南部町の取り組みについて紹介しました。9月はそれぞれの中学校区のPTAの講演会として、コミュニティスクールについて取り上げてもらい、それぞれ80名、140名という参加者がありました。</p> <p>保護者の方や地域の方に参加していただき、啓発などを行いました。これを受けて各学校の広報誌でコミュニティスクールについての記事が掲載されるようなので、保護者の方々にも啓発ができると思います。10月と11月の15日に県のコミュニティスクールの研究大会が開催されました。委員の皆さんの中から何人か参加した方もいました。町民の方々については、12月から4回シリーズでコミュニティスクールのコラムで啓発を行う予定です。</p>

松浦CSディレクター	<p>スケジュールですが、当初来年の4月から大栄中学校がスタートし、1年において大栄小学校、北条小学校、北条中学校と予定していました。各小学校、中学校単独での立ち上げを意識していましたが、コミュニティスクールに関わっていただくメンバーが一緒になるため、将来的には中学校区で行っていくことを考えています。来年の4月から大栄中学校でスタートしますが、1年において大栄中学校区としてのコミュニティスクールに移行していく形です。北条中学校区については、小・中学校合同の準備委員会を立ち上げながら、令和3年度に中学校区のコミュニティスクールの立ち上げを目指すというイメージでいます。</p> <p>具体的に大栄中学校については、6月の評議委員会でコミュニティスクールについて話をしてもらい、メンバーを拡大して、将来的に核になっていただく方を含めて、10月に第1回の住民委員会をスタートしました。今日の午後に第2回の準備委員会が開催されます。</p> <p>その中で1番大事なことが、どんな子ども達を育てていきたいのか、15歳の春を迎える子ども達の子どもの像を学校だけではなく、保護者も地域の方も一緒になって意識・共有し、子ども達を育てていこうというのがコミュニティスクールの基本になります。</p> <p>今日も青少年活動や子ども達の育成についての事業がありましたが、そういった事業でも最終的に15歳の姿を意識付けていくことが、「コミュニティスクールを考えていく上で重要になっていくと思います。あいさつ運動においても、「このあいさつ運動は子ども達のこういう姿を目指している」ということが明確になり、地域住民の方にも分かってもらえると、声掛けにも力が入ると思います。最初から色々な形を固めてしまうと、長続きをしないと思うので、今やれること・できることからスタートしていただき、長い目でコミュニティスクールを見ていかなければいけないと思います。少しずつ幅を増やしていかなければいけない状況だと思っています。そういった意味では、学校だけで推進していけないので、社会教育の力を借りたいと思っています。</p>
議長	協力要請ということですね。
松浦CSディレクター	具体的にどのように関わっていけばいいのかということになると思うが、それは一緒になって、話し合いをしながら考えていくことになると思います。
議長	教育という観点よりも、育成という観点の方が強いように感じています。質問や提案などありませんか。
	(5) その他
6 その他	<p>前田室長により委員の任期についてのお知らせ。 任期が今年度末となっています。公募委員さんについては、また公募しなければならないことになっていますので、1月末に配布させていただく町報や町放送などで議員の募集をしていきますので、お知らせします。</p>
7 閉会	<p>議長のあいさつで閉会。 議事の内容が終了しました。ご協力ありがとうございました。</p>
閉会時刻	午前10時52分
	上記のとおり相違ございません。
議事録署名委員	<p>望見隆志 </p>
議事録署名委員	<p>宮川美貴子 </p>

